

富山大学 学報

第215号

目 次

関 係 法 令	2	特 別 寄 稿	8
学 内 規 則	2	全国公務員レクリエーション共同事業	9
富山大学工学部規則の一部改正	2	善 行 表 彰	10
諸 会 議	3	職 員 消 息	11
人 事 異 動	4	主 要 行 事	12
学 内 諸 報	5	資 料	15
海外渡航者	5	人事院給与勧告(抄)	15
富山大学事務職員研修	6		

関係法令

府 令

○政府職員の勤務時間に関する総理府令の一部を改正する総理府令（総理41）

(官報掲
載月日)

8・15

告 示

○昭和57年度科学研究費補助金の計画調書の提出期間を定める件（文部148）

9・19

学 内 規 則

富山大学工学部規則の一部改正

富山大学工学部規則の一部を改正する規則を次のとおり制定する。

昭和56年 9月18日

富山大学長 柳田 友道

富山大学工学部規則の一部を改正する規則

富山大学工学部規則（昭和25年12月15日制定）の一部を次のように改正する。

別表化学工学科の表の専攻科目中

「|○粉体基礎工学| 2 ||」を
「|○粉 体 工 学| 2 ||
|粉 体 物 性| 2 ||」に改める。

附 則

- 1 この規則は、昭和56年10月1日から施行する。
- 2 昭和55年度以前の専門教育課程移行者については、なお従前の例による。

▶富山大学工学部規則の改正理由

化学工学科の授業科目を整理し、教育内容の充実を図るため、規則の一部を改める。

諸 会 議

昭和56年度第4回学寮補導委員会（8月4日）**（審議事項）**

- (1)寮生との話し合いについて

富山大学物品高価購入防止対策協議会（8月10日）**（審議事項）**

- (1)物品の不当な売り込み等に対する対応要領について

昭和56年度第5回学寮補導委員会（9月4日）**（審議事項）**

- (1)学寮のかかえる諸問題について

昭和56年度第7回補導協議会（9月10日）**（審議事項）**

- (1)文化部会1号委員（部会長）及び2号委員の選出について
- (2)体育部会1号委員（部会長）の選出について
- (3)当面する諸問題について

昭和56年度第3回大学院委員会（9月18日）**（審議事項）**

- (1)昭和57年度富山大学大学院理学研究科（修士課程）及び工学研究科（修士課程）入学試験合格者の判定について
- (2)昭和57年度富山大学大学院工学研究科（修士課程）推薦入学者の選考について

昭和56年度第5回評議会（9月18日）**（報告事項）**

- (1)昭和57年度富山大学大学院理学研究科（修士課程）及び工学研究科（修士課程）入学試験合格者の判定について
- (2)昭和57年度富山大学大学院工学研究科（修士課程）推薦入学者の選考について
- (3)教官人事について
- (4)工学部移転問題について
- (5)学生の動向について

（審議事項）

- (1)富山大学人文学部教授会規則の一部改正等について（継続審議事項）
- (2)富山大学教養部教授会規則の一部改正について（継続審議事項）
- (3)富山大学工学部規則の一部改正について

- (4)昭和56年 9 月卒業の認定について
 (5)編入学（学士）について

昭和56年度第 1 回入学者選抜方法研究委員会専門委員会（9月21日）

（審議事項）

- (1)委員長の選出について
 (2)入学者選抜方法の改善に伴う昭和56年度以降（第 3 期分）の調査研究事項（テーマ）について
 (3)今後の方針について

昭和56年度第 4 回入学試験管理委員会（9月22日）

（審議事項）

- (1)昭和57年度富山大学入学試験問題作成委員の解除について
 (2)昭和57年度富山大学学生募集要項について

昭和56年度第 3 回入学者選抜方法研究委員会（9月22日）

（報告事項）

- (1)入学者選抜方法研究委員会 第 2 期分調査研究報告について
 (2)入学者選抜方法の改善に伴う昭和56年度以降（第 3 期分）の調査研究事項（テーマ）について

（審議事項）

- (1)昭和60年度以降共通第 1 次学力試験の出題教科・科目等についてのアンケート調査について
 (2)昭和60年度以降入試教科・科目検討専門委員会の設置について

人 事 異 動

異動区分	発令年月日	氏 名	異動前の所属官職	異 動 内 容	任命権者
採 用	56. 8. 1	山 本 秀 正		臨時用務員(教育学部作業員)	富山大学長
	"	土 井 美都子		" (")	"
	56. 8. 24	安 田 浩		技能補佐員 (富山大学施設課汽かん士)	"
	56. 9. 1	山 本 俊 美		事務補佐員 (富山大学教育学部)	"

	56. 9. 1	藤 木 彌三郎		事務補佐員 (富山大学附属図書館)	富山大学長
	"	田 村 清 松		(" ")	"
昇 任	56. 8. 1	渡 邊 信	講師 (教育学部)	助教授 (教育学部)	文 部 大 臣
	"	小 泉 邦 雄	" (工 学 部)	" (工 学 部)	"
	56. 9. 1	志 波 和 子	" (教育学部)	" (教育学部)	"
	"	大 野 正 道	" (経済学部)	" (経済学部)	"
転 任	56. 8. 16	竹 治 聰	文部事務官 (阿南工業高等 専門学校会計課)	文部事務官 (富山大学庶務部人事課)	富山大学長
併 任	56. 8. 1	棚 田 良 平	教授 (経済学部)	評議員 (58. 7. 31まで)	文 部 大 臣
	"	武 暢 夫	" (")	" (")	"
辞 職	56. 9. 30	竹 森 義 雄	臨時用務員 (人文学部・理 学部作業員)	辞職を承認	富山大学長
	"	塩 谷 委 津子	事務補佐員 (附属図書館)	"	"
退 職	56. 8. 1	山 本 俊 美	事務補佐員 (教育学部)	昭和56年7月31日限り退職	"

~~~~~

## 学 内 諸 報

~~~~~

海 外 渡 航 者

渡航の種類	所 属	官 職	氏 名	渡 航 先 国	目 的	期 間
外 国 出 張	教育学部	学部長 教 授	大澤 欽治	インドネシア	インドネシア国における学生 ・教官の交流に関する情報交 換と同国の教育事情視察のため	56. 8. 22) 56. 8. 30
	"	附 中 教 諭	吉田 耕造	アメリカ合衆国, オランダ, フラン ス, 連合王国	欧米諸国の教育, 文化, 社会 事情を視察し, 今後の教育活 動に資するため	56. 9. 16) 56. 10. 15
	理学部	教 授	小黒 千足	アメリカ合衆国	第4回国際棘皮動物学大会に 出席・発表及びスミソニアン ・インスティテューションでの	56. 9. 12) 56. 9. 24

					研究用動物標本の調査のため	
	理学部	技官	小松美英子	アメリカ合衆国	”	56. 9. 12 } 56. 9. 24
海外研修旅行	人文学部	教授	和崎 洋一	タンザニア共和国	タンザニアにおける学術調査 (昭和57年度)に関する打合せのため	56. 8. 3 } 56. 9. 6
	教育学部	教授	相馬 恒雄	インドネシア	インドネシア国における研究 交流とジャカルタ周辺の地質 研究のため	56. 8. 22 } 56. 8. 30
	理学部	助手	濱本 伸治	連合王国	重力を含む全基本相互作用の 統一理論とその宇宙論的意味 について研究するため	56. 8. 10 } 58. 8. 9
	”	”	竹内 章	中華人民共和国	アジア大陸プレートとその周 辺のネオテクトニクスに關す る日中共同の構造物理学的・ 地震地質学的研究のため	56. 9. 4 } 56. 9. 30
	教養部	教授	河野 昭一	オーストラリア	第13回国際植物学会議に出席 のため	56. 8. 15 } 56. 8. 30
	”	助教授	森 克徳	アメリカ合衆国	第16回低温国際会議で学術講 演及び希土類化合物のメスバ ウワー効果の研究のため	56. 8. 18 } 57. 8. 28

富山大学事務職員研修

新任事務職員を対象とした昭和56年度富山大学事務職員研修が、9月8日(火)から9月11日(金)までの4日間本部中会議室で行われた。

この研修は、新採用職員に対して国家公務員の使命と心構えを自覚させると共に、大学行政に共通して必要な職務遂行上の基礎的な知識、技能、態度を養成し、併せて富山大学職員としての一体感を培うことを目的としたもので受講者及び研修日程は次のとおりである。

受 講 者

経 理 部	文部事務官	澤崎 勝彦	工 学 部	文部技官	米山 嘉治
”	”	能波 輝之	附 属 図 書 館	文部事務官	塚原 美幸
人文学部・理学部	”	竹内 勝	トリチウム科学センター		
教 育 学 部	”	川邊 誠		文部技官	三宅 均
経 済 学 部	”	山田 豊			
工 学 部	文部技官	森田 義則			

研 修 日 程

時間 月日	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
9月8日(火)	開講式	自己紹介	「訓話」 事務局長	「行政組織とこれからの 大学の行政」 庶務部長		「国の予算の仕組みと これからの大学行政」 経理部長	執務の基礎知識 (I) 富山大学の 沿革と組織 庶務課長	公務員制度(I) 任用・分限・保障 人事課任用係長	
	執務の基礎知識 (II) 富山大学の 予算について 主計課長	公務員制度(II) 公共組合 (短期給付) 経理課給与係 共済組合主任				「厚生補導の 理論と実際」 学生部次長	執務の基礎知識(III) 文書事務の進め方 庶務課文書係長	公務員制度(III) 服 務 率 懲 戒 人事課職員係長	
9月10日(木)	公務員制度(IV) 給与・退職手当・災害保障 人事課給与係長		執務の基礎知識 (IV) 学部事務について 人文学部・理学部 事務 長			公務員制度(V) 勤務時間 休暇 人事課職員係 職員主任		「座 談 会」	
	(教養講座) 電子計算機の基礎知識 経理課給与係長 他		執務の基礎知識 (V) 学部事務 について 教養部事務長			執 務 の 基 礎 知 識 (VI) 接 遇 の 知 識 と 技 術 庶務課庶務係長	執務の基礎知識 (VII) 人事管理 などについて 人事課長	ア ン ケ ー ト	閉 講 式
9月11日(金)									

寄 稿

英国から帰って

教養部 奥原 宇

さき頃の、英国のチャールズ皇太子とダイアナ嬢の結婚式は、本国英国ばかりでなく世界中をにぎわせていたようだが、テレビを通して映し出される英国国民の熱狂ぶりは彼らの英国王室に対する敬愛の程をよく表わしていると言えるのかも知れない。しかし昨年九月からご成婚の直前まで在外研究員として英国ケンブリッジに滞在していた筆者の目には、何かある不自然さも感じられぬではなかった。皇太子の幸せな結婚に水をさす意図は毛頭ないが、この春の婚約発表前後からの英国ジャーナリズムの騒ぎは、何事にも地味で馬鹿騒ぎをしない英国国民にしては、少々異常とも言えるものであったと記憶する。英国に暮したものでなくとも、六月以来の英国各地での暴動や、さらには英国領北アイルランドでの騒ぎと今回の華やかな結婚式との間に何か不似合いな感じを抱く人も多かろう。

「英国病」とか「老大国」とかいう言葉を耳にして、もはや長い年月が経つが、三年前に訪れた時には事をなし終えた老後の生活を優雅に楽しむ風情も感じられた英国は、たしかに今瀕死の床で再生を願ってあがいているという姿かも知れない。産業不振の中での高い失業率、驚くべき物価高、そういった中で人々は質素な生活を強いられていた。

そのような英国で外国人として日本人が生活していると、時として、豊かな文明国から貧しい非文明国へ来たというある種の錯覚にとらわれることがある。街にはボールペンから乗用車に至るまで、性能のよい商品としての日本製品があふれ、日本の某自動車メーカーが英国に工場を建設予定というニュースは新聞・テレビともにトップで伝え、しかも誇り高き英国財界、労働界ともに失業対策上大歓迎の弁を述べるに至って、日本人として何やら悪くない気分になるのも当然かも知れない。



ケンブリッジに滞在していた決して少ない日本人が、会えば必ずというほど英国の生活の不便さをこぼし、物価の高さを嘆いていた。曰く、英国製品はこわれやすい。故障して修理を頼んでもなかなか来てくれない。来ても修理費がべらぼうに高い。休日には買物が全くできない……等々である。たしかに英国のものは故障しやすい。それは一つには英国国民が古いものを大事にする、というより、よく言われるように異常とも思えるほどの愛着を示すため、家庭で使っているものが一般的に古く、従って故障もしやすいし不便きわまりないものも多い。日本ではどういとお目にかかれぬような旧式で武骨な家電製品を使っていたり、十数年経た車を街で見かけるのは珍しくない。

とこう書いてくると英国が何と暮しにくいところかと思われるかも知れない。そして物価の高さ、高い税金という面では確かにその通りなのだが、果して日本の方がはるかに便利でよい暮らしをしていると言えるだろうか。

確かに物は豊かであるし、便利なものがたくさんある。スイッチを一度入れれば洗たくができ、ボタンに触れるだけでチャンネル選択ができるテレビ、わずか数百メートルのところへも車で行き、世界最高速度を誇る新幹線を走らせる。これらのものが我々の生活を大変便利なものになっていることは否めない。しかし、英国より帰国して一ヶ月ほど過ぎた今、不便をこぼしつつ送った日々が、何か人間的に豊かな生活であったように、なつかしく思い出されるのは何故だろう。もちろん、一年足らずとは言え、外国で送った生活は誰しもなつかしく思うだろうが、どうもそのような回顧的な思いだけでなく、生活の本質的な違いが日英の間にあるように思える。

日曜日は、会社はもとより、ロンドンなどの大都会を除けば開けている商店は皆無である。日曜祝日の商店街は薄気味悪いほどの静けさだ。芝居好きの英国人も日曜日に劇場に行くことはできない。せっかくの休日に買物も観劇もできないのは一面では不便だが、それが人々にゆっくりと休日を過すことを強いている面もある。町中いたるところにある公園を散歩するもの、庭の手入れをするもの、家の手入れをするもの等々。英国で日曜の礼拝に通う人は全体の三パーセント足らずという統計があるそうだが、それでも彼らにとって日曜日は安息日であり、雑踏にもまれたりすることなくのんびり暮す日のようだ。

英政府は経済不振の中で緊縮財政をしいており、大学予算も削減につぐ削減で、来年度はどこかの大学が閉鎖になるのではないかという話が新聞紙上でとりざたされる有様だが（因みに英国の大学はオクスフォード・ケンブリッジを含め財政的にはすべて国立である）、そんな中でも広大なキャンパスの、冬でも青い芝生は、月に二度か三度きちんと刈られているし、花壇の花は季節に合わせて植え変えられる。我が富山大学の決して美しいとは言えないキャンパスを思い浮べつつ、いったいこの費用はどこから出てくるのかと不思議に思ったものだ。

技術革新は日本の世界に誇るべきものだろう。生産性も高いにこしたことはない。同じ距離を行くのに時間は短い方がよいにきまっている。しかしそれらが我々の生活を慌しいものになっていることも確かである。そういう便利さや能率を至上のものとするあまり、我々の生活はかえって貧弱なものになりつつあるのではなからうかというのが、目下日本の生活テンポに合わせるべく自らを再調整中のものの実感である。

▶ 筆者は、文部省在外研究員として、昭和55年9月27日から昭和56年7月26日まで、連合王国ケンブリッジ大学他に海外出張されたので、特に寄稿をご依頼したものであります。

昭和56年度国家公務員レクリエーション

共同事業富山地区ソフトボール大会

実施月日	9月22日(火)		
場 所	富山県営軟式球場		
参加人員	約250名	(優勝チーム選手名簿)	
成 績	優 勝 富山大学(B)チーム	監督 山岸 長幸(教)	選手 上木 祐一(教)
	次 勝 北陸財務局富山財務部	主将 杉本 周平(庶)	〃 柴田 利治(経済)
	三 位 富山刑務所	選手 松本 実(〃)	〃 長谷川 淳(工)
	〃 名古屋通産局公益事業富山支局	〃 高森 満(経理)	〃 田中 茂(養)
		〃 土肥 隆三(学)	
		〃 五十嵐清平(人・理)	
		〃 岩城 廣光(〃)	
		〃 能登 功(教)	
		〃 長崎 悟(〃)	
		〃 小林 司(〃)	

善 行 表 彰

経理部経理課給与係長松下義春氏は、去る5月31日午後3時頃富山県婦負郡八尾町にある八尾遊園地内の池において、溺れている幼児2人をわが身の危険も顧みず救助しました。

この善行をたたえ、学長から表彰状並びに記念品が贈られました。

職 員 消 息

《住所変更》

人文学部

教 授 梶井 陟
文部事務官 北村 均

教育学部

教 授 中川 眸
文部技官 清水和子

理学部

助 手 佐竹 洋

工学部

助 教 授 小林信之
文部事務官 石坂淳子

教養部

助 教 授 平井通郎

訃 報

富山大学名誉教授 林 良二氏逝去

本学名誉教授 林 良二氏は、かねて病気療養中のところ去る9月22日逝去されました。

享年 72才

ここに御冥福を祈り、謹んで哀悼の意を表します。

同名誉教授は、昭和9年3月北海道帝国大学理学部動物学科を卒業され、同大学及び文部省資源科学研究所に勤務、その後兵役等を経て、昭和24年8月富山大学富山高等学校教授、兼文理学部教授として本学に着任になり、そ

の後、昭和42年4月文理学部改組により教養部教授となられ、昭和49年4月停年退官されました。

この間24年有余にわたって多数の優れた学生の育成に当たられるとともに、文理学部長、評議員を歴任され、創設間もない文理学部の整備充実並びに教養部創設に多いに尽力されました。

また、研究面においては、生物学特に海星類の形態に基づく系統分類学的研究に努められ、海星類研究の世界的な第一人者として斯学の発展に多いに貢献されました。

更に、停年退官後は、北陸大学薬学部教授を経て、昭和52年4月から満3年間富山工業高等専門学校長に就任され、高等教育の発展充実が多いに寄与されました。

以上の功績により、昭和54年11月勲三等旭日中綬章を受けられました。

なお、葬儀は9月24日(木)富山市豊城町の蓮照寺にて取り行われました。

富山大学名誉教授・元富山大学長 横田嘉右衛門氏逝去

元富山大学長 横田嘉右衛門氏は、昭和56年9月24日心不全のため逝去されました。

享年83才

ここに慎んで哀悼の意を表します。

同氏は、大正12年3月東京帝国大学医学部薬学科を卒業され、東京帝国大学助手、岐阜薬学専門学校教授、徳島高等工業学校教授を経て昭和19年4月富山薬学専門学校長に就任、同24年5月富山大学設置と同時に薬学部長に就任され、同36年12月富山大学長に選ばれ以後3期7年有余務められ、昭和44年3月辞職され同45年5月富山大学名誉教授に、同50年11月富山医科薬科大学参与に就任されました。

同氏は、40有余年にわたり多数の学生の教育に当たられるとともに本学の最高責任者として、学部の五福地区集中、薬学部及び工学部に大学院修士課程の設置、教育学部新校舎及び附属小学校新校舎の竣工、和漢薬研究施設、計算機センター及びアイソトープ実験室等の設置など本学の管理、運営、整備充実尽力されました。

また、研究面においては、我が国における制癌剤の合成研究の草分けともいえる存在で、「セレン有機化合物の合成的研究」により薬学博士の学位を受けられる等数々の論文を発表されました。

さらに我が国薬事業界の振興、発展及び富山県の配置薬業界の近代化等に寄与されました。

以上の功績により昭和42年11月生存者叙勲として勲二等旭日重光章を受けられました。

なお、故横田学長の葬儀及び告別式は、富山医科薬科大学薬学部山崎高応教授が委員長となり10月11日(日)午後1時から富山市梅沢町の大法寺で営まれました。

主 要 行 事

本 部

- 8月
(7月27日～)
- ～8月7日 行政監察
- 3日 金沢大学辰口共同研修センター運営協議会
(於金沢大学)
事務改善第3部会
- 4日 昭和56年度文部省北陸地区共同事業体育大会
(於富山工業高等専門学校)
第4回学寮補導委員会
- 6日 部課長会議
- 7日 事務改善第2部会
- 10日 富山大学物品高価購入防止対策協議会
- 12日 給与勧告説明会(於人事院中部事務局)
- 17日 部課長会議
- 18日 事務改善第2部会
- 20～21日 第14回13大学経理部長会議(於静岡大学)
- 21日 職業補導担当者会議
- 26日 昭和56年度官公需確保対策地方推進協議会
(於商工会議所)
昭和56年度北陸地区国立学校事務電算化担当職員研修会(於金沢大学, 9月1日まで)
- 27～30日 第25回中部地区学生補導厚生研究会東海北陸地区研修会(於名古屋工業大学)
- 28日 事務改善第2部会
保健管理センター公開講座「こころの科学」
開講日
北陸三県大学等就職担当者と主要企業との
情報交換会(於金沢スカイホテル)
- 9月
- 1日～3日 行政監察
給与実務担当者研修会(於福井県民会館)
- 2日 機械設備工事標準仕様書等の一部改訂打合せ会(於名古屋大学)
- 3日 昭和57年度共通第1次学力試験に関する地区別情報処理事務連絡会(於名古屋工業大学)
- 4日 第5回学寮補導委員会
- 7日 事務改善第2部会, 事務改善第三部会
- 8～9日 昭和56年度服務制度説明会(於国立金沢病院)
- 8～11日 昭和56年度富山大学事務職員(初任者)研修
- 10日 第7回補導協議会, 全学就職説明会
- 11日 第4回部局長懇談会, 第7回工学部移転促進小委員会
事務改善第二部会
- 17～18日 第2回全国国立大学学生部長協議会(於はかた会館)
- 18日 第3回大学院委員会
第5回評議会
会計係長会議
- 19日 昭和56年度第1回富山大学廃水処理室運営委員会専門委員会
- 21日 第1回入学者選抜方法研究委員会専門委員会
事務改善第二部会
- 22日 第3回入学者選抜方法研究委員会
第4回入学試験管理委員会
昭和56年度国家公務員レクリエーション共同事業富山地区ソフトボール大会(於県営軟式球場)
- 24日 第4回事務協議会
第3回事務電算化委員会
- 24～25日 昭和56年度長期給付実務研修会(於金沢共済会館)
- 25日 事務改善第二部会
- 25～26日 昭和56年度文部省共済組合全国事務担当者打合せ会(於国立科学博物館)
- 26～27日 庶務部レクリエーション(姫川温泉)
経理部レクリエーション(和倉温泉)
- 29日 第17回国立41大学庶務部長会議(於東京医科歯科大学)
- 29日～ 昭和56年度(第18回)東海・北陸地区国立学校等会計事務職員研修(於中津川研修セン

ター、10月3日まで)

第32回文部省会計事務特別研修(於国立オリンピック記念青少年総合センター、10月17日まで)

文 理 学 部

9月7日 授業開始
19日 前学期授業終了
30日 9月卒業生の卒業証書授与式

人 文 学 部

9月2日 予算委員会
7日 授業開始
9日 教授会
人事教授会
19日 前学期授業終了
19~20日 真卒会1泊レクリエーション(芦原温泉、永平寺方面)
21日 公開講座開始(10月3日まで)
25日 学部将来計画委員会
30日 教授会
人事教授会
9月卒業生の卒業証書授与式

教 育 学 部

8月
6~7日 全国国立大学附属学校園長会(於山■市)
22~23日 呉山会レクリエーション(下呂温泉)
31日 附属中学校第2学期始業式
9月1日 附属小学校第2学期始業式
附属養護学校第2学期始業式
附属幼稚園第2学期始業式
2~4日 教員養成実地指導(事前指導)
3日 日本教育大学協会保健体育部会理事会・総会(於神戸大学)
4日 図書委員会
日本教育大学協会第二部会理事会(於東京学芸大学)

5~6日 附属中学校学校祭
9日 教務委員会・補導委員会合同会議
補導委員会
教務委員会
教授会
人事教授会
11~12日 日本教育大学協会北陸地区第二部会数学科研究協議会
16日 教務委員会
17日 予算委員会
図書委員会
18日 学部自然観察実習センター委員会
21日 合宿研修委員会
日本教育大学協会第二部会家庭科部会総会(於岩手大学)
25~26日 全国国立大学附属学校連盟北信越地区協議会(於長野県湯田中)
全国国立大学附属学校PTA連合会北信越地区協議会(於長野県湯田中)
日本教育大学協会北陸地区会第三部会(於長野県湯田中)
28日 教務委員会・補導委員会合同会議
入試検討委員会

経 済 学 部

8月29日
~30日 経済学部・経営短期大学部合同レクリエーション(宇奈月温泉)
9月2日 日本海経済研究所運営委員会
9日 前学期授業終了
学部教務委員会
人事教授会
教授会
14日 学部図書委員会
17日 財務委員会
21日 学部職業補導委員会
29日 学部施設整備委員会
30日 学部教務委員会
人事教授会
教授会
学部教務・補導合同委員会

理 学 部

- 8月3日
 ～6日 行政監察局の行政監査の実施
 26日 理学研究科入学願書受付（9月1日まで）
- 9月
 1～3日 行政監察局の補足監査実施
 7日 授業開始
 9日 学部職業補導委員会
 教授会
 人事教授会
 16日 理学研究科委員会
 19日 前学期授業終了
 理学研究科合格者発表
- 19～20 真卒会1泊レクリエーション（芦原温泉，永平寺方面）
 28日 教授会

工 学 部

- 8月3日 学部補導委員会
 5日 学部図書委員会
 13日 係長連絡会
- 22～28日 大学院工学研究科入学願書受付
 31日 工学研究科委員会
- 9月3日 係長連絡会
- 8～9日 大学院工学研究科入学試験
 11日 教職員厚生事業運営委員会及び温交会役員
 会合同会議
 16日 学部教務委員会
 学部図書委員会
 16日 教授会
 工学研究科委員会
 18日 大学院工学研究科合格者発表
 22日 前学期授業終了
 25日 共通機器運営委員会
 28日 博士課程委員会
 係長連絡会

教 養 部

- 9月2日 図書委員会
 教務委員会
- 5～6日 親和会レクリエーション（奥能登方面）
 9日 教授会
 教授のみの教授会
- 14日 授業終了
 16日 教務委員会
 22日 講演会
 演題「トウモロコシの原種の発見」
 講師 Hugh. H.Ileis 氏
 （ウィスコンシン大学教授）
- 30日 補導委員会

附 属 図 書 館

- 8月3日 附属図書館電算化委員会
 7日 図書館業務電算化研究会
- 10～12日 休館，蔵書整理
- 17日 係長事務打合せ会
 21日 第31回北信越地区国立大学図書館研修会
 （於長岡技術科学大学）
- 22～23日 職員レクリエーション（新平湯温泉）
 26日 休館 環境整理
 31日 県内大学高専図書館研究集会（於富山大学）
- 9月7日 附属図書館電算化委員会
 9日 図書館業務電算化研究会
 16日 係長事務打合せ会
 30日 " "
 図書館業務電算化研究会

トリチウム科学センター

- 8月
 3～4日 富山行政監察局による行政監察
 4日 運営委員会
- 9月
 1～3日 富山行政監察局による行政監察
 22日 選考委員会
 運営委員会

放射性同位元素取扱者講習会（R I と共催）
（於附属図書館）

3日 第7回教授会
7日 前学期授業終了
8～14日 前学期末試験
14日 第8回教授会（持ち回り）
17日 第9回教授会
28日 第10回教授会
30日 昭和56年度第2回国立短期大学協会第2部
会（於香川県ホテルリッチ高松）
第11回国立短期大学事務連絡協議会（於徳
島大学しんくら会館）

経営短期大学部

8月6日 国立夜間短期大学部事務長会議（於滋賀県
泰荘，金剛輪寺荘）

29～30日 親睦会レクリエーション（宇奈月温泉・黒
部峡谷方面）

9月1日 授業開始

資 料

人事院勧告について

人事院は、昭和56年8月7日に国家公務員の給与改定について勧告を行った。

勧告のうち、本学に関係する給与改定の要点は、次のとおりである。

1. 俸給表の改定（別表）

2. 諸手当の改定

(1) 扶養手当

配偶者に係る手当の月額を12,000円（11,000円）、配偶者のない扶養親族のうち1人に係る手当の月額を8,000円（7,500円）とする。

(2) 住居手当

借家・借間に係る手当は、月額9,000円（7,000円）を超える家賃を支払っている職員に対して支給することとし、その支給月額は、家賃と9,000円（7,000円）との差額が7,500円以下の者についてはその差額、その差額が7,500円を超える者については、その超える額の2分の1の額を6,500円（5,500円）を限度として7,500円に加算した額とする。

(3) 通勤手当

交通機関等利用者に対する運賃等相当額の全額支給の限度を月額17,000円（16,000円）とする。

交通機関等と自転車等を併用する場合も同様とする。

(4) 初任給調整手当

医療職俸給表(-)以外の俸給表の適用を受ける医師及び歯科医師で、医学又は歯学の専門的知識を必要とする官職にあるものに対する支給月額の限度を39,500円（38,000円）とする。

3. 改定の実施時期

1.2.の改定は、昭和56年4月1日から実施する。

注（ ）内に掲げる額は、現行の額を示す。

別 表

行政職俸給表(一)

職務の等級 号 俸	1 等級 俸給月額	2 等級 俸給月額	3 等級 俸給月額	4 等級 俸給月額	5 等級 俸給月額	6 等級 俸給月額	7 等級 俸給月額	8 等級 俸給月額
1	296,600円	230,200円	—円	—円	—円	118,900円	101,900円	—円
2	309,100	239,800	204,800	173,600	145,300	125,000	106,900	83,400
3	321,600	249,500	212,700	180,900	151,800	131,100	112,600	85,900
4	334,100	259,200	220,700	188,400	158,400	137,300	118,800	88,700
5	346,600	269,200	228,700	195,900	165,300	143,700	124,500	91,500
6	359,000	279,200	237,000	203,400	172,400	149,800	129,200	94,700
7	371,400	289,200	245,300	210,900	179,400	155,800	133,800	98,200
8	383,700	298,900	253,600	218,500	186,300	161,800	138,300	101,900
9	396,000	308,600	262,000	226,100	193,100	166,800	142,400	105,400
10	408,100	318,000	270,200	233,800	199,700	171,800	146,100	108,700
11	417,500	327,200	278,400	241,600	206,200	176,700	149,700	111,600
12	423,600	336,100	286,600	249,500	212,700	181,600	153,200	114,200
13	429,700	343,900	294,700	257,400	219,100	186,400	156,700	116,800
14	435,300	350,000	302,400	265,100	225,200	190,700	159,400	119,000
15	440,100	356,100	309,900	272,100	231,100	194,800	162,100	121,200
16		360,400	316,000	278,900	236,500	198,900	164,700	123,300
17			321,700	284,400	241,700	202,600	167,200	124,900
18			325,600	289,400	245,600	205,700	169,600	
19			329,400	293,000	248,900	208,700	171,600	
20			333,200	296,600	252,000	211,000		
21				300,200	254,500	213,300		
22				303,800	256,900	215,500		
23					259,300	217,700		
24					261,700	219,900		
25					264,100			

行政職俸給表(二)

職務の等級 号 俸	特1等級 俸給月額	1 等級 俸給月額	2 等級 俸給月額	3 等級 俸給月額	4 等級 俸給月額	5 等級 俸給月額
1	169,900円	143,600円	117,700円	104,000円	84,100円	75,100円
2	175,600	148,700	122,800	108,500	86,600	77,300
3	181,300	154,000	127,900	113,000	89,500	79,500
4	187,100	159,300	133,200	117,700	92,400	81,800
5	193,300	164,600	138,400	122,300	95,700	84,100
6	199,500	169,900	143,600	126,900	99,500	86,500
7	206,000	175,200	148,400	131,400	104,000	89,300
8	212,700	180,600	153,200	135,800	108,500	92,100
9	219,300	185,800	158,000	140,100	112,900	95,300
10	225,800	190,500	162,800	144,400	117,300	99,000
11	232,300	195,200	167,000	148,700	121,500	102,800
12	238,800	199,900	171,200	152,700	125,600	106,700
13	245,200	204,500	175,400	156,700	129,300	110,600
14	251,500	209,100	179,600	160,500	132,800	114,400
15	257,000	213,600	183,700	164,100	135,900	117,800
16	262,500	218,100	187,700	167,400	138,600	121,000
17	267,900	222,400	191,700	170,600	141,200	124,100
18	273,200	226,700	195,700	173,700	143,700	126,400
19	278,000	230,900	199,600	176,700	146,200	128,700
20	282,500	234,900	203,000	179,100	148,500	131,000
21	286,500	238,700	205,800	181,100	150,500	132,900
22	290,500	242,400	208,100	183,100	152,400	134,800
23	294,500	245,700	210,400	185,100	154,300	136,700
24	297,700	249,000	212,400	187,000	156,200	138,600
25		251,400	214,400	188,900	158,000	140,500
26			216,400			142,300
27			218,400			144,100
28						145,900
29						147,600

教育職俸給表(一)

職務の等級 号 俸	1 等 級 俸 給 月 額	2 等 級 俸 給 月 額	3 等 級 俸 給 月 額	4 等 級 俸 給 月 額	5 等 級 俸 給 月 額
1	—円	—円	165,600円	120,600円	98,100円
2	—	193,000	173,100	128,000	102,400
3	248,100	201,700	180,700	135,500	107,000
4	257,600	210,400	188,400	143,000	112,700
5	267,100	219,100	196,400	150,500	118,500
6	276,600	227,900	204,500	158,000	124,900
7	286,100	236,700	212,700	165,500	131,300
8	295,600	245,600	220,800	173,000	138,200
9	305,100	254,500	228,900	180,500	145,100
10	314,700	263,100	236,800	188,000	152,100
11	324,300	271,700	244,600	195,500	159,100
12	333,900	279,900	252,400	202,800	165,700
13	343,500	287,300	260,200	210,000	172,100
14	353,200	294,500	267,800	216,200	178,000
15	362,900	301,600	274,900	222,400	183,700
16	372,600	308,500	282,000	228,000	189,200
17	382,300	315,200	289,000	233,500	194,400
18	391,600	321,900	295,700	238,900	199,500
19	399,900	328,600	302,400	244,300	204,600
20	408,200	335,100	309,100	249,600	209,500
21	416,500	341,000	315,500	254,800	214,100
22	424,400	346,900	321,800	260,000	218,700
23	431,500	352,800	327,600	264,900	223,200
24	437,000	358,200	332,900	269,700	227,500
25	441,800	363,600	336,800	274,300	230,900
26	446,600	368,400	340,000	278,500	234,200
27		371,900		281,700	237,500
28				284,800	240,800
29				287,800	243,300
30					245,700

教育職俸給表(二)

職務の等級 号 俸	特1等級 俸給月額	1等級 俸給月額	2等級 俸給月額	3等級 俸給月額	職務の等級 号 俸	特1等級 俸給月額	1等級 俸給月額	2等級 俸給月額	3等級 俸給月額
1	288,500円	—円	108,000円	—円	21	円	356,600円	246,300円	195,400円
2	296,800	212,300	113,300	90,900	22		363,100	253,700	200,500
3	305,100	220,100	119,800	94,200	23		369,400	261,100	205,300
4	313,400	227,900	126,400	98,000	24		375,700	268,500	210,000
5	321,700	235,700	132,900	101,900	25		379,900	275,800	214,500
6	330,000	243,500	139,400	106,500	26			282,400	219,000
7	338,300	251,400	145,900	111,700	27			288,900	223,500
8	346,600	259,300	152,300	117,500	28			295,400	227,700
9	354,900	267,200	158,700	123,600	29			301,900	231,600
10	363,000	275,100	165,100	129,900	30			308,300	235,400
11	370,700	282,900	171,600	136,200	31			313,900	238,500
12	378,100	290,700	178,400	142,300	32			319,300	241,600
13	385,200	298,400	185,800	148,400	33			323,900	244,600
14	392,200	306,000	193,400	154,400	34			328,100	247,400
15	396,800	313,400	201,100	160,400	35			332,200	249,600
16		320,800	208,800	166,400	36			336,200	
17		328,200	216,400	172,400	37			339,200	
18		335,600	223,900	178,400					
19		342,900	231,300	184,400					
20		350,100	238,800	190,200					

教育職俸給表(三)

職務の等級 号 俸	特1等級 俸給月額	特1等級 俸給月額	2等級 俸給月額	3等級 俸給月額	職務の等級 号 俸	特1等級 俸給月額	1等級 俸給月額	2等級 俸給月額	3等級 俸給月額
1	285,700円	—円	98,000円	—円	21	円	320,300円	231,300円	189,600円
2	293,000	180,800	103,000	90,900	22		326,400	238,700	193,900
3	300,300	188,700	108,000	94,200	23		332,100	246,100	198,200
4	307,700	196,600	113,300	98,000	24		337,200	253,400	202,100
5	315,100	204,500	119,800	101,900	25		341,600	260,100	205,700
6	322,300	212,300	126,400	106,500	26		345,300	266,600	208,700
7	329,500	220,100	132,900	111,700	27		348,300	273,100	211,700
8	336,600	227,900	139,400	117,500	28		351,300	279,100	214,300
9	343,100	235,700	145,900	123,600	29		354,300	284,900	216,600
10	349,600	243,500	152,300	129,800	30			290,500	218,800
11	355,400	251,300	158,700	136,000	31			295,900	220,900
12	361,200	259,000	165,100	141,900	32			301,300	
13	366,000	266,100	171,600	147,700	33			306,000	
14	370,800	273,100	178,400	153,300	34			310,700	
15	374,900	280,100	185,800	158,900	35			314,900	
16		286,900	193,400	164,300	36			318,600	
17		293,700	201,100	169,600	37			322,300	
18		300,400	208,800	174,800	38			326,000	
19		307,100	216,400	179,900	39			328,600	
20		313,700	223,900	184,900					

医療職俸給表(二)

職務の等級 号 俸	特1等級 俸給月額	1等級 俸給月額	特2等級 俸給月額	2等級 俸給月額	3等級 俸給月額	4等級 俸給月額	5等級 俸給月額	6等級 俸給月額
1	290,200円	238,400円	212,700円	180,900円	134,000円	105,100円	92,000円	—円
2	300,900	248,400	220,700	188,600	140,400	110,000	95,800	86,000
3	311,600	258,400	228,700	196,300	146,800	115,800	99,700	88,900
4	322,400	268,500	237,000	204,100	153,300	121,600	103,900	91,800
5	333,200	278,600	245,300	211,900	159,800	127,400	108,800	95,300
6	344,000	288,700	253,600	219,600	166,300	133,200	114,400	98,900
7	354,800	298,600	262,000	227,300	172,800	139,100	120,100	102,600
8	365,500	308,400	270,200	235,100	179,700	145,000	125,200	106,000
9	376,200	318,000	278,400	242,900	186,600	150,700	129,700	109,100
10	386,900	327,200	286,600	250,700	193,500	156,400	134,200	111,900
11	393,300	336,100	294,700	258,500	200,200	162,100	138,500	114,400
12	398,900	343,900	302,400	266,000	206,600	167,200	142,500	116,900
13	404,500	350,000	309,900	272,900	213,000	172,200	146,300	118,500
14	409,700	356,100	316,000	279,600	219,300	177,200	149,900	
15	414,900	362,200	321,700	285,100	225,500	182,200	153,400	
16	419,400	366,500	325,600	290,400	231,400	187,000	156,900	
17			329,400	295,200	237,200	191,400	159,600	
18				299,900	242,700	195,500	162,300	
19				303,500	246,800	199,600	164,800	
20				307,100	250,300	203,300	166,800	
21					253,600	206,300		
22					256,100	208,600		
23					258,600	210,900		
24					261,000	213,100		

医療職俸給表(三)

職務の等級 号 俸	特 1 等 級 俸 給 月 額	1 等 級 俸 給 月 額	2 等 級 俸 給 月 額	3 等 級 俸 給 月 額	4 等 級 俸 給 月 額
1	208,400円	162,700円	139,300円	103,700円	90,300円
2	215,800	168,900	144,800	108,400	93,600
3	223,400	175,200	150,500	113,300	96,900
4	231,000	181,600	156,300	118,500	100,300
5	238,900	188,100	162,200	123,700	103,700
6	247,000	194,800	168,100	128,900	108,400
7	255,100	201,400	173,900	134,000	113,200
8	263,100	208,000	179,700	139,100	118,300
9	271,100	214,500	185,500	144,100	123,500
10	279,100	220,900	191,300	149,100	128,500
11	287,000	227,200	197,100	154,100	133,400
12	294,900	233,500	202,900	159,000	138,300
13	302,600	239,800	208,700	163,900	142,900
14	310,000	246,100	214,500	168,600	147,500
15	317,400	252,400	220,300	173,300	152,000
16	324,200	258,700	225,900	178,000	156,400
17	330,900	265,000	231,500	182,700	160,800
18	337,100	271,200	237,000	187,300	165,000
19	342,900	277,400	242,500	191,800	169,200
20	346,700	283,400	247,700	196,200	173,300
21	350,400	288,700	252,900	200,600	177,400
22	354,100	292,700	258,000	205,000	181,500
23		296,700	262,100	209,400	185,300
24		300,700	266,000	213,800	188,500
25		303,900	269,700	218,200	191,700
26		307,100	272,700	222,600	194,700
27		309,800	275,700	226,500	197,600
28			278,200	230,400	200,500
29				234,000	202,700
30				236,400	

指定職俸給表

号 俸	俸 給 月 額	号 俸	俸 給 月 額
1	404,000円	7	691,000円
2	445,000	8	745,000
3	496,000	9	798,000
4	548,000	10	850,000
5	591,000	11	900,000
6	636,000	12	920,000



編 集	富山大学庶務部庶務課 富山市五福3190
印刷所	中央印刷株式会社 富山市下奥井1-4-5 電話(32)6572(代)